

福岡女子大学

地域連携 センター NEWS No. 9

福岡女子大学地域連携センターの2019年度活動内容を報告します



未来を拓く なでしこの花
100th-2023



福岡女子大学
FUKUOKA WOMEN'S UNIVERSITY

学生生涯学習カレッジ2019
「太宰府天満宮の歴史」令和元年9月7日

ごあいさつ



理事長・学長
梶山 千里

福女大の「感性」・「歴史」授業と 授業理解度の深化

1923年に開校した福岡県立女子専門学校を前身とする福岡女子大学（福女大）は2023年に100周年を迎えます。大学の基本理念「次代の女性リーダーを育成」を目標として、教育・人材育成の成果を引き継ぎ、伝統校の誇りを継続、発展し続けます。

福女大は、他大学との区別・差別の具現化である「プライド・ユニーク」を提案・実行し、2011年の教育改革以来、福女大の教育の変革を行い、日本でトップクラスの大学、一流の女子大学となるよう、教職員・学生が一丸となって努力しています。日本の大学の教養教育の基幹であるべき「感性」授業と数年後に始める「歴史」授業に重点を置き、実施します。また、授業内容の理解を深めるため、授業を始める前に教員と学生で授業内容に対して徹底討論（1）を行い、互いに理解した後に授業をスタートしています。2018年から実施しているクォーター制による週複数回授業（2）により授業の理解度が増し、さらに、クイズ（non-announced exam.）（3）を頻繁に行うことにより、学生は授業の予習・復習を行うという緊張感が必要となります。（1）～（3）の組み合わせを工夫することにより、授業内容理解の深化に直接結びつけられます。これらの取組は、福女大の「ユニーク」の一つです。また、地域の皆様が「遊び心と感性」で学ぶ受講生参加型の「生涯学習カレッジ」を2015年より継続して行っており、参加者の皆様、その多くであるシニアの方達にも非常に楽しんでいただいています。

地域連携センターの1年間の活動をまとめた「地域連携センターニュース」をお届けいたします。今後も地域との連携を強化し、地域社会に開かれた大学として努力してまいります。地域連携センターや本学の地域貢献活動にご関心をお持ちになりましたら、ぜひ、お気軽にお問い合わせください。2023年の創立100周年記念事業を実施し、地域の皆様と一緒に向上できることを願っております。

地域とともに歩むセンターを目指して



「平成」から「令和」へ時代が移り、社会のあり方も日々移り変わっています。地域連携センターでは、時代（社会）のニーズを常に意識し、地域社会と密着した連携活動を展開しています。現在、包括連携協定に基づいて福津、古賀、宗像市と「食」・「健康」をキーワードとした様々な取り組みを行っており、今後「環境」面での連携を視野に入れています。また、大学近隣の香住丘、香椎、照葉地区の地域活動への協力を強化し、地域貢献活動を積極的に展開したいと考えています。一方、産・学・官での連携活動として、協定先である大塚製薬等各種企業との連携、福岡工業大学・九州産業大学との東部地域大学連携など種々の連携活動を推進しています。その他、センターでは公開講座、生涯学習カレッジをはじめ、様々な取り組みを行っています。

本学の100周年が目前に迫っていますが、地域連携センターでは「これからの100年」を考え、これまで以上に地域・社会に寄り添うことができるセンターを目指したいと考えています。今後とも本学へのご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

地域連携センター長 国際文理学部 食・健康学科 教授
石川 洋哉

地域に親しまれる大学を目指して

本年度、地域交流部門では、「香住っ子ひろば」活動への参加、福岡市老人福祉センター東香園での「福女大夏の音楽祭」の開催、「高校生のためのイングリッシュ・キャンプ」の開催、「YOUTH FESTA HIGASHI 2019」に参加するなど、学生・教職員による多様な社会・地域連携活動を行ってきました。これからも、地域の方々により福女大を身近に感じていただけるような活動を進めていきたいと考えておりますので、「大学とこんなことをしてみたい!」といった社会・地域連携に関する相談や提案、「日常生活で生じた疑問」などを当センターまでお気軽にお寄せいただきますようお願いいたします。



副センター長・地域交流部門長
国際文理学部 食・健康学科 准教授
小林 弘司

産学官連携活動を通じた地域貢献

研究支援部門では、国内外の大学・研究機関・企業・行政機関との学術交流の推進を目的として、様々な活動を実施しました。6月に大塚製薬（株）との包括連携協定に基づき、本学学生が食育アプリ体験会のボランティアに参加しました。7月には「健康経営と女性の健康管理」をテーマとした健康経営フォーラムを開催しました。11月には、（公社）空気調和・衛生工学会九州支部との共同開催として「節水型都市づくり」をテーマに産学官技術交流会を開催し、165名と多くの方にご参加いただきました。今後も、様々な連携活動を通して地域社会に貢献できるような取り組みを提案して参りますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



副センター長・研究支援部門長
国際文理学部 環境科学科 准教授
豊貞 佳奈子

大学における男女共同参画

女性生涯学習研究部門は、女子大ならではの部門といえます。



事業の内容は、以前からある女性研究者の環境整備を目的とした女性研究者支援事業と、大学院生の優れた研究テーマを支援する研究奨励金事業とがあります。これらの事業に加え、近年は社会人女性を対象にした事業も展開しています。女性トップリーダー育成研修・イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム・女性のためのウェルカムバック支援プログラムです。これら3つは、それぞれに女性のトップリーダー育成、中間管理職育成、そして再就職支援と女性のキャリアのステージに応じたプログラムです。

このように福岡女子大学は、学生・院生、大学の女性教員、そして社会人女性と、女性の生涯にわたる事業を展開しています。

女性生涯学習研究部門長
国際文理学部 共通教育機構 教授
野依 智子

福女大夏の音楽祭

日程：7月13日（土）

場所：福岡市立老人福祉センター 東香園

昨夏、学生たちが自ら企画した「福女大夏の音楽祭」を開催しました。このイベントは来園者の方々をはじめ、地域の方々へ向けての音楽祭で、プログラム立案、出演団体の招集、当日運営まで全て学生たちが取り組みました。出演も全員本学サークル・同好会等に所属の学生です。

当日は雨模様の中、総勢70名を超えるの方々にお集まりいただき、出演団体は日頃の練習の成果を本音楽祭にて披露しました。歌と演奏に加え来場者の方々との交流もあり、最後は会場内全員参加の大合唱で、大盛況のうちに閉幕しました。

～出演団体～

マンドリンクラブ 合唱同好会 ESS 箏曲部 福女大フィル



地域連携センター学生委員

真栄田 夢歌さん



「イングリッシュキャンプでは高校生から刺激を受け、音楽祭では地域の方々とお話する機会をいただきました。他にも香住ヶ丘のお祭りや子ども向けのイベントを通して様々な年代の人々と交流し、最高に充実した4年間を過ごすことが出来ました。」

「イングリッシュ・キャンプ」では司会、高校生のサポーターを務める。また「福女大夏の音楽祭」では企画・運営・広報を担当。ほか地域連携センター学生委員として地域交流分野の多方面で学内外問わず活動。国際文理学部国際教養学科4年生。(2020年3月卒業)

高校生のための イングリッシュ・キャンプ

日程：10月12日(土)～13日(日)

場所：福岡女子大学 講義棟、国際学友寮なでしこ 他

女子高校生1,2年生40名が参加し、「高校生のためのイングリッシュ・キャンプ」を開催しました。この事業は、参加者の英語コミュニケーション能力強化や異文化理解を目的として、2011年度より、毎年実施しています。(2018年度は台風のため中止)

参加者は、本学学術英語プログラム(AEP: Academic English Program)講師による講義を受講し、本学留学生へのインタビュー等を行いました。また、4人1組のグループに分かれ、興味のある国やトピックについてインターネットを使って情報収集をし、協力しながらパワーポイントで発表用資料を作成しました。2日目にはそれぞれが作成したパワーポイントを使って英語によるプレゼンテーションを行いました。各グループとも工夫を凝らした発表を行い、閉講式では、特に優れたグループと個人が表彰されました。

期間中は、本学1年生及び留学生が暮らす国際学友寮なでしこの大広間に宿泊し、食事や英語で行うゲーム等を通して、大学生や留学生との交流を楽しみました。

キャンプ中、参加者の各種サポートを行った本学学生は、高校生が授業や発表に熱心に取り組む姿に大きな刺激を受けていました。



東部地域大学連携 共同開講科目「SDGsを学ぶ」

日程：2月21日(金)・25日(火)・26日(水)・3月3日(火)

場所：九州産業大学、北九州市(フィールドワーク)

東部地域大学連携では、三大学(福岡女子大学、九州産業大学、福岡工業大学)の学生の相互の学びを通して、各々の大学でのSDGsの推進における教育・研究の進展を目的に、共同開講科目「SDGsを学ぶ」を実施しました。これは、東部地域大学連携での初めての取組みとなります。学生は、講義やフィールドワーク、グループワーク等を通して、SDGsについての理解を深めると同時に、各自が他者と連携しながら持続可能な社会やまちづくりの実現のために何ができるかを考えていきました。

【講義内容】

- ・持続可能な開発目標(SDGs)の概要
- ・世界や日本の現状と企業・自治体の取組事例
- ・レゴ®シリアスプレイ®を活用したワークショップ
- ・「SDGs de 地方創生カードゲーム」を通して私たちの地域における持続可能なまちづくりの施策の展開や影響とSDGsの関係性について考える



- ・北九州市でのフィールドワーク
- ・福岡工業大学の教員による講義
- ・福岡女子大学の教員による講義
- ・まとめ及びグループ発表「各々の大学の学生としてSDGsを推進する取組について研究発表」

【担当教員】

- ＜九州産業大学＞ 秋山 優 教授、垣迫 裕俊 教授、聞間 理 教授、中世古 貴彦 講師
- ＜福岡工業大学＞ 藤井 洋次 教授
- ＜福岡女子大学＞ ジャヤセーナ・パスマシリ 准教授
- ＜北九州市立大学＞ 眞鍋 和博 教授

→東部地域大学連携のその他の活動：7ページ

地域交流部門

地域交流部門では、地域との交流を大切にしております。同時に、地域ニーズの把握に努め、本学の持つ知的資源と地域ニーズのマッチング等の事業を展開することで、地域の活性化に寄与してまいります。

地域（香住丘校区）との交流

本学が所在する福岡市東区香住丘校区の様々な事業に本学の学生、教職員が協力しています。

香住っ子ひろば

小学校週5日制の導入をきっかけに、子どもたちの居場所づくりを目的として行われており、本学の学生がボランティア活動の一環として参加しています。

土曜日2～3回(香住丘公民館 他)



夜間合同パトロール

校区の安全安心のため、毎月第3金曜日午後8時から合同パトロールが行われており、本学からも寮生や教職員が参加しています。

毎月第3金曜日(香住丘校区)



第27回香住丘校区夏まつり

校区の夏まつりで本学学生がステージイベントの司会や抽選会等のお手伝いをさせていただきました。また地域のみなさまより浴衣の貸出や着付けをしていただき、留学生を含む学生たちは、カラフルな浴衣姿でお祭りを楽しみました。ステージ出演では本学の学生が歌のパフォーマンスを披露しました。

7/27 (土) かしいかえん 大テント



建築・まちづくりに関わるワークショップ

地域の子どもの防災・防犯への意識を高め、併せて自分たちの住む街「香住丘」をもっと知ろう!という観点から、本学と香住丘公民館が共催で、小学生へ向けたワークショップを実施しました。

8/17 (土) 香住丘公民館



第21回香住丘音楽会

地域の音楽家や住民の方々が一緒になってつくりあげる音楽会です。今年も本学学生が司会として参加しました。

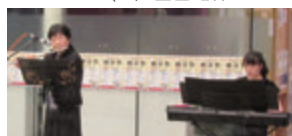
11/30 (土) 福岡市立香椎第2中学校



納涼祭 キャンパスイルミネーション

両イベントのステージ出演では香住丘校区の皆様より、素敵な演奏をご披露いただきました。

8/2(金) 図書館棟



12/4(水) 多目的演習スペース



そば打ち体験教室

そば打ちという日本文化を通して、地域の方々と留学生が楽しく交流を深めることを目的として開催しています。

2/2 (日) 香住丘公民館



福津市との連携事業

本学と福津市は平成23年3月に連携協定を締結し、地域社会の発展とより良い社会づくりを担う人材の育成に寄与することを目的として活動を行っています。

令和元年度郷育カレッジ

福津市の「ひと、もの、こと」を題材に、様々な分野で講座を展開している福津市独自のプログラム「郷育カレッジ」において本学教員が講師を務めました。本学の情報処理演習室の端末で、簡単にプログラミングを学ぶことのできる「scratch」を利用し、プログラミングの体験してもらいました。

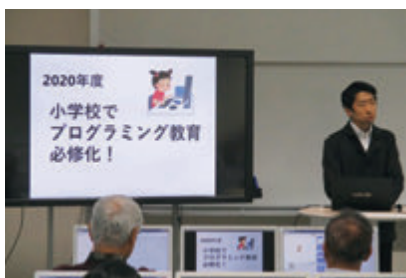
情報活用応用

～プログラミングに挑戦～

11/13 (水)

福岡女子大学C109教室

講師：藤野 友和 准教授



令和元年度福津市連携事業 高齢者向け栄養講座

「冬に負けない体づくり～健やか幸齢期栄養教室～」

高齢者の方を対象に、食・健康学科 梅木 陽子講師の指導の下、学生が中心となって栄養講座を実施しました。

バランスよく栄養を摂るための献立を一緒に考えたり、簡単な体操で体を動かしたりして、元気に冬を乗り切るための体づくりの秘訣をお伝えしました。 11/19 (火) 西福岡1公民館



東部地域大学連携

福岡市東区に位置する福岡女子大学、九州産業大学、福岡工業大学は、平成23年11月に連携協定を締結し、相互の教育・研究の一層の進展と地域社会の発展に寄与することを目的に活動を行っています。

第3回なみき芸術文化祭 6/1(土)なみきスクエア・並木広場

福岡市東区が主催するなみきスクエアを核とした芸術文化活動の推進を目的に開催されているイベントです。東部地域大学連携では「食の国際交流」をテーマにした出店を行っており、本学からは、タイの「グリーンカレー」を出品しました。



女子高校生を対象とした防犯セミナー 7/7(日)九州産業大学

「女子学生のための防犯推進協議会」による東区の高校に通う女子生徒を対象とした防犯セミナーを開催しました。

セミナーでは、東警察署による性防犯についての講話と大学生による護身術の伝授を行いました。



飲酒運転撲滅キャンペーン 8/23(金)千早駅

福岡県東警察署、ボランティア団体と一緒に、駅利用者に啓発グッズを配布しながら飲酒運転の撲滅を呼びかけました。



放生会・東区合同パトロール出陣式 9/12(木)筥崎宮

東福岡防犯協会主催の放生会・東区合同パトロール出陣式に参加しました。毎年多くの人々が訪れる放生会で事件や事故の発生を防ぎ、お祭りが安全で楽しく行われるよう見回りを行いました。



YOUTH FESTA HIGASHI 2019 (東区こども青少年文化祭) 11/24(日)なみきスクエア

東区が主催する、地域・学校・関係機関が連携して、こども達の文化・芸術活動を奨励し、好奇心を刺激し創造力を育む様々な体験の場を提供することで、こども達の豊かな人間性を育むことや、自己形成に資することを目的に開催されたイベントです。本学は「食育カルタ」で出展しました。当日は学生サークル「しょくぼねっと」と地域連携センター学生委員の計5名が参加し、カルタを通してこども達と楽しい交流の時間をもちました。



クリーン大作戦 2/8(土) 3大学(福岡女子大学・九州産業大学・福岡工業大学)周辺

東部地域大学連携の学生による地域貢献活動の一環として、3大学周辺の清掃活動を実施しました。

日頃から通っている道にペットボトル、空き缶、たばこの吸い殻など、思いの外たくさんのゴミが落ちていることに気づくことができました。活動中には地域住民の方々より「ご苦労様」「ありがとう」といったあたたかいお声がけいただきました。





福岡女子大学 生涯学習カレッジ2019

受講者と大学が共に学ぶアクティブな学習の場として2015年度にスタートした生涯学習カレッジは、“感性”を学習の柱とし、学びの中に「遊び心」を取り入れた全13回のプログラムです。今年度はテーマを「福岡の食文化と日本の伝統文化」と掲げ、60名の受講生はキャンパスや学外をフィールドに本物の芸術、伝統、歴史に触れ、「学びプラスα」の体感型プログラムに楽しみながら取り組みました。受講生同士が共に学び合い、どの回でも有意義で活発な意見交換がなされました。

生涯学習カレッジ2019 全プログラム

- 第1回 「開講式」
「片山博詞彫刻展-DIALOGUE 語りかける彫刻 新しい「私」が生まれる-ギャラリートーク」
- 第2回 「ろうそく能」
- 第3回 九州市民大学「江戸から考える変革の時代」
- 第4回 「伝統工芸とものづくりのこころ」
- 第5回 「高取焼の今昔～400年の時を経て～」
- 第6回 九州市民大学「AIと脳の未来」
- 第7回 「太宰府天満宮の歴史」
- 第8回 九州市民大学「私にとっての花とは」
- 第9回 「福岡の食文化と新三浦の水だき
～100年の歴史に沿って～」
- 第10回 「麴の力を追求してーテロワールへの道ー」
- 第11回 「博多の食文化にまつわるお寺巡り」
- 第12回 「日本の歴史はここ筑紫・博多・福岡から始まった」
- 第13回 「修了式」「意見交換会」



▲「博多の食文化にまつわるお寺巡り」



▲会食 「福岡の食文化と新三浦の水だき」



作品を鑑賞
高取焼窯元内味楽窯美術館



▲「伝統工芸とものづくりのこころ」



「麴の力を追求してー
テロワールへの道ー」
工場見学



▲ろうそく能 狂言「地藏舞」

2019年度公開講座

地域の皆様へ“生涯学習の場”を提供するため、毎年各教員の専門領域をわかりやすく紹介した講座を実施しております。今年度は「英語」「食と健康」「歴史」「文学」「環境」をテーマに楽しみながら学べる内容をお届けしました。

❖暮らしにおける安心と安全

身近に潜む危険について、基礎的な事柄から予防策までわかりやすく解説がなされ、受講生は熱心に耳を傾けていました。



- ▲「PM2.5の脅威から身を守るためには？」 馬昌珍教授(左)
- ▲「高齢者福祉施設で安心して生活していくために
—火災時の避難安全についての話を中心として—」 若竹雅宏講師(右)

❖知の発信2019 ～教養講座 知的好奇心へのいざない～

福岡女子大学の研究に興味を持っていただくため、各教員の専門領域を一般の方向けにわかりやすくご紹介しました。



- ▲「ショッピングの科学—インストア・マーチャンダイジングとは」 櫻木理江講師(左)
- ▲「歴史学の現在—フランス歴史学革命—」 藤原翔太講師(右)

❖自分メンテナンス！② ～健康な体を維持するために～

健康的な体を維持するコツをわかりやすく解説し、日頃の食生活において気を付けるべき点などを確認しました。受講生からは「食生活の見直しになりました」との声が多く聞かれました。



- ▲「生活習慣病予防のための食事」 南里明子准教授(左)
- ▲「脂質栄養と健康～私たちの健康と必須脂肪酸～」 中村強教授(中)・丸石優紀助手(右)

❖「老い」とは何か ～文学・言語の観点から～

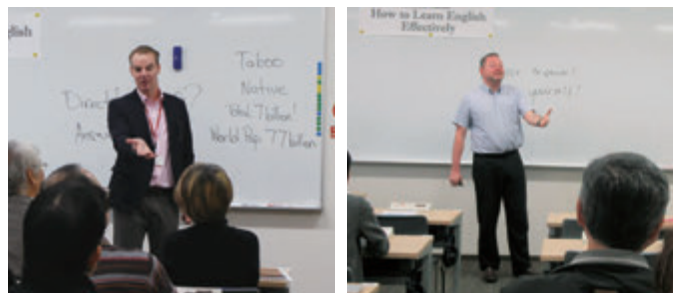
文学を通して歴史の中の「老い」を見つめ、現代と比較したり、歌人の新たな一面を垣間見たりと受講生にとって充実した時間となりました。また、日本語とも改めて向き合い、その難しさや複雑さも感じていました。



- ▲「藤原定家 文学と人生」 今井明教授(上)
- ▲「詩歌における「老」の表現」 月野文子教授(左下)
- ▲「日本語ボランティア—外国人に日本語のお手伝いを—」 川邊理恵講師(右下)

❖How to Learn English Effectively

本学の学術英語プログラム(AEP:Academic English Program)の教員が講師を担当する英語力向上のためのプログラムです。



- ▲「English as a Global Language」 Andrew THOMPSON(左上)
- ▲「Self-assessment Strategies for Independent Learning」 Scott SMITH(右上)
- ▲「Learning English through News」 Dragana LAZIC(下)

出前講義等

近隣の中学校や高校を中心に、本学の教員が高校にお伺いする出前講義や、中学校の職場体験学習受入等を実施しています。

1. 出前講義

※同じ開催日・学校でも、受講生が異なる場合は、開講回数に応じて記載しています。

No.	開催日	学校名	学年	人数	教員名	内容
1	4月25日(木)	福岡県立武蔵台高等学校	1	400	和栗 百恵 准教授	Youは何しに大学へ？
2	6月15日(土)	九州国際大学付属高等学校	1・2	38	中村 強 教授	栄養とは？ー消化・吸収についてー
3	6月20日(木)	福岡県立朝倉高等学校	2	40	和栗 百恵 准教授	「世界と出逢う」ということ
4	7月 3日(水)	福岡雙葉高等学校	1・2	24	山根 健至 准教授	東アジアの現在
5	7月 3日(水)	福岡雙葉高等学校	1・2	11	片桐 義範 教授	チーム医療で取り組む栄養管理
6	7月20日(土)	福岡県立筑紫中央高等学校	2・3	16	梅木 陽子 講師	管理栄養士の仕事とは
7	7月24日(水)	筑紫女学園高等学校	1・2	24	バスマジリ・ジャヤセーナ 准教授	国際社会における日本の役割
8	7月24日(水)	筑紫女学園高等学校	1・2	9	白新田 佳代子 講師	私たちの消費と環境問題
9	9月13日(金)	福岡県立春日高等学校	2	15	小林 弘司准教授	食品の安全・安心
10	9月13日(金)	福岡県立春日高等学校	2	18	金希京 准教授	多言語・多文化社会に生き残るためには
11	9月28日(土)	九州国際大学付属高等学校	1・2	31	山下 哲生 教授	外交官という職業
12	10月18日(金)	福岡県立新宮高等学校	2	9	長岡 真吾 教授	文化を「翻訳」する
13	10月18日(金)	福岡県立新宮高等学校	2	10	長岡 真吾 教授	文化を「翻訳」する
14	10月18日(金)	福岡県立新宮高等学校	2	5	瀧下 清貴 教授	本当の生物の多様性について
15	10月18日(金)	福岡県立新宮高等学校	2	5	瀧下 清貴 教授	本当の生物の多様性について
16	10月18日(金)	福岡県立門司学園高等学校	中1～高2	7	馬 昌珍 教授	PM2.5って何？
17	10月18日(金)	福岡県立門司学園高等学校	中1～高2	6	馬 昌珍 教授	PM2.5って何？
18	10月18日(金)	福岡県立門司学園高等学校	中1～高2	22	猪股 伸幸 准教授	DNAから読み解く野生生物の過去・現在
19	10月18日(金)	福岡県立門司学園高等学校	中1～高2	20	猪股 伸幸 准教授	DNAから読み解く野生生物の過去・現在
20	10月18日(金)	福岡県立門司学園高等学校	中1～高2	19	奥村 文彦 准教授	掃除と病気
21	10月18日(金)	福岡県立門司学園高等学校	中1～高2	18	奥村 文彦 准教授	掃除と病気
22	10月18日(金)	福岡県立博多青松高等学校(定時制課程)	1・2・3	24	梅木 陽子 講師	高校生から考える食と健康
23	11月 7日(木)	福岡県立小郡高等学校	2	36	和栗 百恵 准教授	「世界と出逢う」ということ
24	11月12日(火)	福岡県立小倉西高等学校	1	19	庄山 茂子 教授	生活環境下における色彩の役割と効果
25	11月13日(水)	福岡県立伝習館高等学校	2	17	村長 祥子 准教授	英語のなかの外来語
26	11月13日(水)	福岡県立伝習館高等学校	2	16	村長 祥子 准教授	英語のなかの外来語
27	11月22日(金)	福岡県立博多青松高等学校(通信制課程)	—	17	庄山 茂子 教授	生活環境下における色彩の役割と効果
28	12月24日(火)	八女学院高等学校	1・2	25	今井 明 教授	百人一首
29	12月24日(火)	筑紫女学園高等学校	1	405	馬 昌珍 教授	東アジアの環境

2. スーパーサイエンスハイスクール (SSH)

福岡県立香住丘高等学校 数理コミュニケーションクラス2年生

◆ 環境科学研究講座 (会場：福岡女子大学 研究棟)

	開催日	教員名	内容
1	5月 8日(水)	弓削 昌弘 准教授	オタマジャクシを解剖して脊椎動物の体を調べてみよう
2	5月 8日(水)	池田 宜弘 教授	表面張力を測定する
3	5月15日(水)	松尾 亮太 教授	ナメクジの学習行動実験
4	5月15日(水)	馬 昌珍 教授	火力発電モデル実験と排ガスの測定

◆ 委員会等 (会場：福岡県立香住丘高等学校)

	開催日	教員名	内容
1	6月28日(金)	池田 宜弘 教授 松尾 亮太 教授	運営指導委員会・研修成果報告会・課題研究発表会

3. 福岡女子大学研究室体験プログラム (会場：福岡女子大学 研究棟)

福岡県立香住丘高等学校 1・2年生女子

	研究室名	教員名	人数	研究テーマ
1	物理化学研究室	池田 宜弘 教授	2	界面分子膜の温度による状態変化の解明
2	物理学研究室	黒木 昌一 准教授	2	esp32マイコンによる環境測定
3	進化遺伝学研究室	猪股 伸幸 准教授	2	個体の遺伝子型決定と多型解析
4	神経生物学研究室	松尾 亮太 教授	2	ナメクジ脳のアトラス(地図)作成
5	環境デザイン学研究室	庄山 茂子 教授	2	快適な生活環境実現のための色彩研究
6	エコライフスタイル学研究室	豊貞 佳奈子 准教授	2	浴室用シャワーヘッドの物理特性と快適性評価
7	建築設計学研究室	若竹 雅宏 講師	2	建築模型製作から学ぶ現代住宅の空間構成分析
8	環境数理学研究室	藤岡 薫 准教授	2	モデル化とシミュレーション

4. その他

中学校

No.	実施日	学校名	教員名	内容
1	9月 3日 (火) ～9月 5日 (木)	福岡市立香椎第1中学校	山下 哲生 教授	職場体験学習 9月3日 (火)：大学見学、研究業務補助 9月4日 (水)：司書業務補助、事務局業務補助 9月5日 (木)：司書業務補助、事務局業務補助
2	9月 6日 (金)	福岡市立香椎第2中学校	吉村 利夫 教授	職場体験学習 9月6日 (金)：大学見学、研究業務補助、司書業務補助
3	9月10日 (火)	志免町立志免東中学校	藤原 翔太 講師 長野 真弓 教授	上級学校体験学習 模擬講義、大学見学
4	9月14日 (土)	福岡市立城香中学校	スウェン・ホルスト 教授 橋本 直幸 准教授	「城香フェスタ」(総合的な学習【国際理解】) 「ドイツから見た日本」 「外国人はどうやって日本語を習得するのか」
5	9月26日 (木) 9月27日 (金)	福岡市立照葉中学校	石川 洋哉 教授 若竹 雅宏 講師	職場体験学習 9月26日 (木)：研究業務補助、大学見学 9月27日 (金)：研究業務、生協Jショップ業務補助、事務局業務補助
6	10月 9日 (水) ～10月11日 (金)	福岡県立宗像中学校	若竹 雅宏 講師 石川 洋哉 教授 小林 弘司 准教授、山下 哲生 教授	職場体験学習 10月 9日 (水)：大学見学、研究業務補助 10月10日 (木)：研究業務補助、事務局業務補助 10月11日 (金)：研究業務補助

高等学校

No.	実施日	学校名	教員名	内容
1	8月20日 (火)	福岡県立久留米高等学校	庄山 茂子 教授	インタビュー「勉強と色の関係性」

教員免許状更新講習

教員免許更新制の免許状更新講習として、文部科学大臣の認定を受けて「選択必修領域」と「選択領域」の3科目（国語、理科等、栄養）について、次のとおり開設しました。（受講者数：延べ174名）

1. 選択必修 時間数：6 時間 実施場所：地域連携センターセミナー室

	開催日	タイトル	内容
1	8月 8日 (木)	アクティブラーニングで学ぶ道徳教育（道徳教育）	森 邦昭 教授
2	8月 9日 (金)	あらゆる教育活動に活かす教育相談の態度と積極的傾聴（教育相談）	鈴木 有美 准教授

2. 国語 時間数：6 時間 実施場所：地域連携センターセミナー室、講義棟

	開催日	タイトル	担当講師
1	8月 2日 (金)	「国語」教材の講読Ⅰ	月野 文子 教授・福岡教育大学 教育学部 沼尻 利通 准教授
2	8月 3日 (土)	「国語」教材の講読Ⅱ	今井 明 教授・大久保 順子 教授
3	8月 5日 (月)	境界を超える「文学」・「歴史」	渡邊 俊 准教授・坂口 周 准教授
4	8月21日 (水)	「国語」教材の視点	坂本 浩一 教授・橋本 直幸 准教授

3. 理科等 時間数：6 時間 実施場所：研究棟

	開催日	タイトル	担当講師
1	8月 2日 (金)	実践で学ぶ最新の生命科学・物質科学（1）目に見えない生物の多様性を考える	瀧下 清貴 教授・大坪 蘭子 助手
2	8月 5日 (月)	実践で学ぶ最新の生命科学・物質科学（2）遺伝と変異	猪股 伸幸 准教授・美濃部 純子 助手
3	8月19日 (月)	実践で学ぶ最新の生命科学・物質科学（3）界面活性剤の界面分子膜	池田 宣弘 教授

4. 栄養 時間数：6 時間 実施場所：講義棟

	開催日	タイトル	担当講師
1	8月 7日 (水)	食指導に活かす栄養学的・医学的基礎知識	中村 強 教授・濱田 俊 教授
2	8月 8日 (木)	栄養ケアプロセスの実践と食と健康に関する基礎知識	南里 明子 准教授・片桐 義範 教授
3	8月 9日 (金)	学校における食の安全確保と食品の活用	石川 洋哉 教授・舟木 淳子 准教授・梅木 陽子 講師



『上級学校体験学習』 志免町立志免東中学校
「「身体を動かす」と「心と身体の健康」とのつながり」
長野 真弓教授



教員免許状更新講習
「アクティブラーニングで学ぶ道徳教育」
森 邦昭教授



教員免許状更新講習
「実践で学ぶ最新の生命科学・物質科学（1）
目に見えない生物の多様性を考える」
瀧下 清貴教授・大坪 蘭子助手

研究支援部門

研究支援部門では、大学の知的資源を活用し、地域社会の発展に貢献するため、企業や公的機関との共同研究のサポートや、各種セミナー、技術交流会などを実施し、産学官の連携を推進します。

第17回福岡女子大学産学官技術交流会 (空調調和・衛生工学会九州支部 市民公開シンポジウム)

「節水型都市づくり」

主催：福岡女子大学／空調調和・衛生工学会九州支部

10/25 (金) 西鉄イン福岡 大ホール 参加者：165名

福岡県では2018年夏以降、少雨傾向が続いたことから、2019年6月に福岡県および福岡市(福岡地区)に漏水対策本部が設置され、対策が進められています。

福岡市で進められている節水型都市づくりを、市民、行政、企業、研究機関が一体となってさらに推進することを目的に、福岡市の漏水対策、節水型都市づくりの歴史、水質源保全、最新の節水型衛生器具の技術等について、産・学・官それぞれの立場からお話しいただきました。



会場の様子

●●● 節水型都市づくり プログラム ●●●

講演1 「水道の持続可能性について考える」

福岡大学 工学部 教授 柳橋 泰生

講演2 「節水先進国の事例と節水型衛生器具普及のあり方」

福岡女子大学 国際文理学部 准教授 豊貞佳奈子

講演3 「福岡市における節水型都市づくり (下水処理水の有効利用)」

福岡市道路下水道局 下水道施設部 施設管理課 再生水推進係長 濱田 秀幸

講演4 「節水社会と大便器の進化」

TOTO 株式会社 衛陶開発第一部 主席技師 柴田 信次



福岡大学 柳橋 泰生教授



福岡女子大学 豊貞 佳奈子准教授



福岡市道路下水道局 濱田 秀幸氏



TOTO株式会社 柴田 信次氏

大塚製薬（株） 食育アプリ「スケッチブック」体験会ボランティア

6/30（日）博多の森陸上競技場

大塚製薬（株）との包括的連携協定に基づき、本学学生が食育アプリ「スケッチブック」体験会のボランティアに参加しました。

「スケッチブック」とは、大塚製薬（株）が開発した、お絵描きを通して食や栄養が親子で楽しく学べるアプリです。今回のボランティアは、第103回日本陸上競技選手権大会の特設会場で行われ、観戦に来られたお子様と保護者向けに体験のサポートを行いました。

栄養バランスや食育について楽しんで学んでもらうことができ、家庭でもアプリを利用したいという声を多くいただきました。



健康経営フォーラム in 福岡女子大学

7/22(月) 福岡女子大学 大学会館 参加者：292名

九州・福岡経営推進協議会と本学の共催で“健康経営と女性の健康管理”をテーマに開催し、社会人、地域の方々、学生など多くの方々にご参加いただきました。

第一部「健康経営の今後」では、基調講演として、産業医科大学学長の東敏昭氏から健康経営と産業保健についてご講演いただきました。また、(株)新生堂薬局代表取締役副社長の水田怜氏より健康経営の取り組みについて事例発表が行われました。

第二部「女性の健康管理と職場での支援を考える」では、3名の登壇者によりご講演とパネルディスカッションを実施し、会場から多く質問が上がるなど盛況のうちに終了しました。



外部資金獲得セミナー

「研究計画調書の作成について～採択されやすい申請書の書き方～」

9/13（金）福岡女子大学 C208

参加者：教職員20名

講師：九州工業大学 イノベーション推進機構 グローバル産学連携センター
国際・研究推進戦略部門長 安藤 義人 氏

九州工業大学の研究資金の獲得、研究プロジェクトの企画・立案、業務支援提供、国際連携等の活動にご尽力されている安藤義人氏をお招きし、昨年度からの変更点や科研費採択につながる研究計画調書の作成ポイントを丁寧に教示いただきました。



コンプライアンス・研究倫理教育研修

10/1（火）福岡女子大学 C201

参加者：教職員80名

講師：公認会計士 西 秀雄 氏（新日本有限責任監査法人）

文部科学省の「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」及び「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」の概要や、他大学・研究機関で起きた不正事例等を参考に、本学での取組や研究活動・研究費執行の際の注意点等についてわかりやすくご説明いただきました。



福岡副都心クリスマスマーケット

12/20（金）～12/24（火）西鉄香椎駅東口広場

12月20日～24日に開催された福岡副都心クリスマスマーケットにおいて、本学学生が企画提案や運営サポートを行いました。

この活動は、本学を含む福岡都市圏15大学で構成される福岡未来創造プラットフォームの学生活動として携わり、投票ごみ箱の作成やバルーンアートを行い、会場を盛り上げました。



令和元年度 共同研究・受託研究等に係る外部資金獲得の状況

令和2年3月25日時点

種 別	件数	金額
共同研究	13	1,900,000
受託研究	1	100,000
寄附金 ※研究助成を含む	14	12,548,520
科学研究費助成事業（日本学術振興会）研究代表者分	28	30,290,000
科学研究費助成事業（日本学術振興会）研究分担者分	26	8,127,434
「女性リーダー養成事業補助金」（福岡県）	1	2,665,000
「草の根技術協力事業」（独立行政法人国際協力機構）	1	269,100
「二国間交流事業」（日本学術振興会）	1	1,958,825
「大学教育再生加速プログラム（AP）」（文部科学省）※交付額	1	6,000,000
「大学における文化芸術推進事業」（文化庁）※交付額	1	10,900,000
計	87	74,758,879

女性生涯学習研究部門

女性生涯学習研究部門では、本学の基本理念である「次代の女性リーダーを育成」を基に、社会人女性を対象とした研修プログラムの実施など、女性のさまざまなライフステージでの活躍を支援する事業に取り組んでいます。

福岡女子大学女性トップリーダー育成研修

女性トップリーダー育成研修は、女性管理職や将来の女性幹部候補者を対象に、トップリーダーとして成長するための志や感性(創造性、人間性、倫理性、哲学)、教養、行動を身につける、技術論の一步先にある「心構え」を重視した研修です。

産学官の第一線で活躍するトップまたはその経験者による講義と対話を行い、受講生の志や感性を啓発し、教養を磨きます。

また、様々な職種・業種の受講生が集まることにより、悩みや課題を共有し、ネットワークを構築できる機会となっています。

2019年度 福岡女子大学女性トップリーダー育成研修

第1回 2019年11月14日(木)～11月16日(土)
2泊3日宿泊研修 ホテルオークラ福岡、アクア博多

第2回 2020年1月21日(火)
日帰りフォローアップ研修 福岡女子大学

※講師、内容は右ページ“研修プログラム”表の通り



福岡女子大学 理事長兼学長
梶山 千里



元(株)ワコール 人間科学研究所
所長 篠崎 彰大 氏



篠原公認会計士事務所グループ
代表 篠原 俊 氏



日本司法支援センター 理事長
板東 久美子 氏



(株)安川電機 代表取締役会長
津田 純嗣 氏



産学官トップリーダーとの意見交換会、交流会



福岡女子大学 国際文理学部
教授 長野 真弓



トークセッション



(株)ANA総合研究所
代表取締役副社長
河本 宏子 氏



自己宣誓



グループワーク



修了式

◆研修プログラム

第1回(宿泊研修)	内 容	講 師
2019年 11月14日(木)	オリエンテーション、開講式	福岡県人づくり・県民生活部 私学振興・青少年育成局 局長 野田 律子
	産学官のトップリーダーの講義と対話 「福女大のトップリーダー研修で何を学ぶ ー「リーダー」と「トップリーダー」の2つがあることを理解してほしい →皆さんは「トップリーダー」を目指しているー」	福岡女子大学 理事長兼学長 梶山 千里
	「人間科学研究にもとづくものづくり ー加齢による体型変化の研究と新製品開発ー」	元(株)ワコール取締役執行役員兼人間科学研究所 所長 篠崎 彰大
	グループワーク	ウィル・システムズ 代表 高山 有朋
	受講生同士の交流会	1期生(H28年度)・2期生(H29年度)・3期生(H30年度)受講生参加
2019年 11月15日(金)	「会計倫理の視座」	篠原公認会計士事務所グループ 代表 篠原 俊
	産学官のトップリーダーの講義と対話 「トップリーダーを目指す方々へ」	日本司法支援センター 理事長 板東 久美子
	産学官のトップリーダーの講義と対話 「安川電機の経営戦略ーi³-Mechatronicsー」	(株)安川電機 代表取締役会長 津田 純嗣
	グループワーク	ウィル・システムズ 代表 高山 有朋
	産学官トップリーダーとの意見交換会、交流会	福岡工業大学 最高顧問 麻生 渡 (株)博多大丸 代表取締役社長 香川 晴子 元(株)ワコール 取締役執行役員兼人間科学研究所長 篠崎 彰大 篠原公認会計士事務所グループ 代表 篠原 俊 (株)安川電機 代表取締役会長 津田 純嗣 日本司法支援センター 理事長 板東 久美子 (株)ビスネット 代表取締役 久留 百合子 福岡商工会議所 会頭 藤永 憲一 毎日新聞社論説委員 元村 有希子 福岡女子大学 理事長兼学長 梶山 千里
2019年 11月16日(土)	「実技」リフレッシュエクササイズ(ストレッチと筋コンディショニング) 「講義」「活力ある職場環境づくり」に求められるリーダーの意識と役割」	福岡女子大学 国際文理学部 教授 長野 真弓
	ロールモデルによるトークセッション コミュニケーションランチ	西日本鉄道(株) 都市開発事業本部 営業部部長 石川 たかね (株)スターフライヤー 総務人事部人財開発室長 徳田 康子 毎日新聞社論説委員 元村 有希子 福岡女子大学 国際文理学部 准教授 深町 朋子(コーディネーター)
	グループワーク	ウィル・システムズ 代表 高山 有朋
第2回(フォローアップ研修)	内 容	講 師
2020年 1月21日(火)	「一人ひとりが輝く」	(株)ANA総合研究所 代表取締役副社長 河本 宏子
	グループワーク、自己宣誓	ウィル・システムズ 代表 高山 有朋
	講評、修了式	福岡女子大学 理事長兼学長 梶山 千里

福岡未来創造プラットフォーム

リカレントカフェ「活躍する女性と社会人の学びー社会で輝くための学びの場と組織づくりー」

11/27(水) 福岡女子大学地域連携センター セミナー室2 参加者: 34名

本学が参画する「福岡未来創造プラットフォーム」主催のリカレントカフェが、福岡女子大学を会場に開催されました。対話の時間を重視した受講生も参加する学びの場として開催しており、本学からは女性リーダーシップセンター準備室長の野依智子教授も登壇しました。参加者は、女性が輝くための学び、女性が活躍しやすい組織づくりなどをワールドカフェやグループワークを通じて学び合いました。

【福岡未来創造プラットフォーム】

福岡市都市圏15の大学・自治体・産業界から構成されるプラットフォーム



イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム

6年目を迎えた、福岡女子大学の社会人学び直しプログラム「イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム」は、企業や団体、行政、NPOで働いている方、起業を目指す方、キャリアアップ、ステップアップを目指している女性を対象とした講座です。

開校以来、120名以上の修了生は、安心安全な場づくりのスキル、「自ら学ぶ」「他者から学ぶ」スタイルで深めた対話を促進するファシリテーションのスキルを活かし、職場や地域において自分らしく自然体でイキイキと活躍されています。



2019年度(5期生)最終成果は11テーマありました。（修了式・成果発表会 2月15日）

- ・ 保育者の生涯学習と園組織の進化を支援する
- ・ チームパフォーマンス最大化作戦
- ・ 職場内のCommunication（タテとヨコの対話）
- ・ ライオンズクエストによる指導者の改革
- ・ ぷらっと かたらん場
～地域資源をつなぐプラットフォームづくり～
- ・ 仕事をより楽しく
- ・ 里親問題の情報受発信
- ・ FOODICEを使った献立づくり
- ・ インプレッションキューブ ～コミュニケーションツールづくり～
- ・ ファンになるきっかけ ～自分の変化分析～
- ・ 同窓会活動における循環型イノベーションの創出

これまでの履修状況

	2015年度 (第1期生)	2016年度 (第2期生)	2017年度 (第3期生)	2018年度 (第4期生)	2019年度 (第5期生)
定員	30	30	20	20	20
入学者	31	26	25	21	18
平均年齢	44	44	44	46	46
所属なし	5	1	1	1	0
所属あり	26	25	24	20	18
企業派遣	5	7	10	8	11
職業訓練 制度利用者	—	—	4	7	1

修了生の活動（県内実施ワークショップ一部）

- ・ あすばるフォーラム2019
人生100年時代。私たちができること「人生はネガティブで終わらない！」
- ・ 組織開発セミナー『一体感のある幸福な組織創り』
～理念に共感し価値観を共有する～（2020/1/31）
- ・ 自分のキャリアをデザインする働き方とは！？
～会社の枠を超えると見える世界の話～（2020/2/1）

担当者より

プログラム改編により、「対話型コミュニケーション」が加わります。
“等身大、自然体のリーダー”を目指す社会人学び直しプログラムを引き続きよろしくお願いいたします。

お問合せ：地域連携センター 女性学び直し事業担当

☎ 092-692-3198(直通) ✉ manabi@fwu.ac.jp



女性のためのウェルカムバック支援プログラム

開講期間：2019年8月～12月

「女性のためのウェルカムバック支援プログラム」は社会人（女性）向け、教育→ドラフト→インターン→職場復帰というモデル体系に沿ったプログラムです。受講生の皆さんは、約5か月間に渡って17回の対面授業（計58時間）を受け、福女大ウェルカムバックドラフト会議、インターンシップを経て、12月18日の修了式に臨みました。それぞれのスタートライン、終点が違っても開講当時の様々な「不安」から、修了後の「挑戦したい」「前向きに考えたい」へ変化・成長しました。



プログラム特色

- ✓ インターンシップ期間中、修了後も続くサポート！
- ✓ 仲間と一緒に踏み出す！
- ✓ オンライン学習・欠席時個別サポート・学内PC利用・無料託児など充実したサポート体制！



受講生1	年齢	30代前半
	最終学歴	大卒
	インターン先	地域医療専門メディア
	インターン後	同社継続
	雇用形態	時短勤務

受講生2	年齢	50代前半
	最終学歴	高卒
	インターン先	卸売業 / 小売業
	インターン後	就活中
	雇用形態	—

受講生3	年齢	30代後半
	最終学歴	大卒
	インターン先	建設業 / 製造業
	インターン後	同社継続
	雇用形態	4月～正社員

受講生4	年齢	50代前半
	最終学歴	大卒
	インターン先	製造業 / 小売業
	インターン後	就活中
	雇用形態	—

受講生5	年齢	40代後半
	最終学歴	専門卒
	インターン先	その他サービス(人材育成)
	インターン後	同社継続
	雇用形態	パートタイム

受講生6	年齢	20代後半
	最終学歴	大卒
	インターン先	建設業 / 製造業 / 通販
	インターン後	同社継続
	雇用形態	契約社員

受講生7	年齢	50代後半
	最終学歴	高卒
	インターン先	その他サービス
	インターン後	同社継続
	雇用形態	パートタイム

受講生8	年齢	40代後半
	最終学歴	高卒
	インターン先	その他サービス
	インターン後	同社継続
	雇用形態	パートタイム

お問合せ

地域連携センター 女性再就職支援プログラム担当

☎092-692-3198(直通) ✉manabi@fwu.ac.jp
【受付時間】平日 9:00～17:00

福岡女子大学 再就職支援

検索



2019年度 公開講座・講演会等 開催一覧

2019年4月1日～2020年3月31日に地域連携センター事業として開催した講座・講演会・研修等についてご報告します。

名称	講演概要			講座数	延べ受講者数		
公開講座	2019年度公開講座(全14回)						
	A.暮らしにおける安心と安全						
	① 6月22日(土) PM2.5の脅威から身を守るためには?	馬 昌珍	福岡女子大学教授	2	23		
	② 10月16日(水) 高齢者福祉施設で安心して生活していくために～火災時の避難安全についての話を中心として～	若竹 雅宏	福岡女子大学講師		10		
	B. 知の発信2019～教養講座 知的好奇心へのいざない～						
	③ 7月27日(土) 歴史学の現在～フランス歴史学革命～	藤原 翔太	福岡女子大学講師	2	17		
	④ 9月12日(木) ショッピングの科学～インスタ・マーチャンダイジングとは～	櫻木 理江	福岡女子大学講師		17		
	C. 自分メンテナンス1②～健康な体を維持するために～						
	⑤ 8月23日(金) 生活習慣病予防のための食事	南里 明子	福岡女子大学准教授	2	17		
	⑥ 2月6日(木) 脂質栄養と健康～私たちの健康と必須脂肪酸～	中村 強	福岡女子大学教授		21		
		丸石 優紀	福岡女子大学助手				
	D. 「老い」とは何か～文学・言語の観点から～						
	⑦ 10月5日(土) 詩歌における「老」の表現①	月野 文子	福岡女子大学教授	5	39		
	⑧ 10月12日(土) 詩歌における「老」の表現②				30		
⑨ 10月26日(土) 藤原定家 文学と人生①	今井 明	福岡女子大学教授			45		
⑩ 11月2日(土) 藤原定家 文学と人生②					44		
⑪ 11月30日(土) 日本語ボランティア～外国人に日本語のお手伝いを～		川邊 理恵	福岡女子大学講師		24		
E. 「How to Learn English Effectively」							
⑫ 11月9日(土) English as a Global Language (グローバル言語としての英語)	Andrew THOMPSON	福岡女子大学学術英語プログラム講師	3	25			
⑬ 11月16日(土) Self-assessment Strategies for Independent Learning (自主学習のための自己評価戦略)	Scott SMITH	福岡女子大学学術英語プログラム講師		18			
⑭ 11月23日(土祝) Learning English through News (ニュースで英語を学ぶ)	Dragana LAZIC	福岡女子大学学術英語プログラム講師		18			
生涯学習カレッジ	「生涯学習カレッジ2019 テーマ：福岡の食文化と日本の伝統文化」(全13回)						
	第1回 5月18日(土) 開講式	梶山 千里	福岡女子大学理事長・学長	13	634		
	大学美術館ギャラリートーク	片山 博詞	彫刻家				
	片山博詞彫刻展～Dialogue語りかける彫刻 新しい「私」が生まれる～	安永 幸一	元福岡アジア美術館館長				
		森田 健	福岡女子大学 特命主幹教授				
	第2回 5月28日(火) ろうそく能	能 観世 喜正	人間国宝				
	狂言 「地藏舞」	山本 東次郎					
	第3回 6月10日(月) 江戸から考える変革の時代(九州市民大学)	田中 優子	法政大学総長 江戸文化研究者				
	第4回 6月29日(土) 伝統工芸とものづくりのころ	小川 規三郎	人間国宝 博多織テロップメントカレッジ学長				
	第5回 7月20日(土) 高取焼の今昔～400年の時を経て～	十五代亀井 味楽	筑前黒田藩御用窯 高取焼味楽窯				
	第6回 8月20日(火) A I と脳の未来(九州市民大学)	池谷 裕二	東京大学薬学部教授 脳研究者				
	第7回 9月7日(土) 太宰府天満宮の歴史	西高辻 信良	太宰府天満宮 最高顧問				
		味酒 安則	太宰府天満宮 権官司				
	第8回 9月24日(火) 私にとっての花とは(九州市民大学)	ニコライ バークマン	フラワーアーティスト				
第9回 10月12日(土) 福岡の食文化と新三浦の水だき ～100年の歴史に沿って～	白井 みぎわ	新三浦 女将					
連携公開講座・シンポジウム		白井 俊正	新三浦 専務	1	292		
	第10回 10月26日(土) 麹の力を追及して～テロワールへの道～	篠崎 博之	株式会社篠崎 代表取締役社長				
		篠崎 正美	株式会社篠崎 取締役				
		篠崎 倫明	株式会社篠崎 経営企画部長				
	第11回 11月9日(土) 博多の食文化にまつわるお寺巡り	脇山 静代	公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー 福岡市観光案内ボランティア会長				
	第12回 11月16日(土) 日本の歴史はここ筑紫・博多・福岡から始まった	森 悦次郎	株式会社如光庵 代表取締役社長				
	第13回 12月14日(土) 修了式 意見交換会	梶山 千里	福岡女子大学理事長・学長				
	健康経営フォーラム in 福岡女子大 「健康経営」と女性の健康管理」 共催：福岡女子大学、九州・福岡 健康経営推進協議会、特定非営利活動法人 健康経営研究会 後援：福岡市、西日本新聞社						
	7月22日(月)						
	【第一部】健康経営の今後						
	基調講演 「健康経営と産業保健」	東 敏昭	学校法人産業医科大学 学長				
	事例発表 「わが社の健康経営」	水田 伶	株式会社新生堂薬局 代表取締役副社長 兼 COO 兼 CHO				
	【第二部】女性の健康管理と職場での支援を考える	モデレーター 黒木 直美	トヨタ自動車九州株式会社 産業医				
	◇講演① 「乳がんの現状と対策」	相良 吉昭	社会医療法人博愛会相良病院 理事長				
◇講演② 「子宮がんと女性のホルモンバランス」	今村 亜紗子	いまむらウイミンスクリニック					
◇講演③ 「職場における女性の健康管理、職場支援の現状」	住徳 松子	アサヒビール株式会社博多工場 保健師					
福岡市との連携講座 「健やか幸福期栄養教室」							
11月19日(火)	梅木 陽子	福岡女子大学講師	1	14			
福岡未来創造プラットフォーム 第6回リカレントカフェ							
11月27日(水)							
「活躍する女性と社会人の学びー社会で輝くための学びの場と組織づくりー」	野依 智子	福岡女子大学教授	1	34			
	今村 嘉将	株式会社アステックペイントジャパン 執行役員 経営管理部部長					
	原口 唯	株式会社YOUJI 代表取締役 一般社団法人大牟田未来共創センター理事					
	今村 寛	福岡市経済観光文化局 総務・中小企業部長					
		オフサイトミーティング「明日晴れるかな」主宰					
交流会	第17回福岡女子大学産学官技術交流会「節水型都市づくり」 主催：福岡女子大学／空調調和・衛生工学会九州支部						
	10月25日(金)			1	165		
	◇講演1 「水道の持続可能性について考える」	柳橋 泰生	福岡大学教授				
	◇講演2 「節水先進国の事例と節水型衛生器具普及のあり方」	豊貞 佳奈子	福岡女子大学准教授				
	◇講演3 「福岡市における節水型都市づくり(下水処理水の有効利用)」	濱田 秀幸	福岡市道路下水道局 下水道施設部施設管理課 再生水推進係長				
◇講演4 「節水社会と大便器の進化」	柴田 信次	TOTO株式会社 衛陶開発第一部 首席技師					
研修ほか	イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム(全15回)						
	5月11日(土)～2月15日(土)	講師	吉次 潤	15	232		
			岸 智子				
			平山 猛				
			間間 理				
			櫻木 理江				
		チームアドバイザー(学内教員) 梅木 陽子・櫻木 理江・徐 阿貴・豊貞 佳奈子・辻 信一・藤原 翔太・藤野 友和・森田 健					
	女性のためのウェルカムバック支援プログラム (全18回)						
	8月27日(火)～12月18日(水)	講師	岸 智子	18	140		
			木村 千歳				
			西島 昇子				
			平山 猛				
			田中 彩				
			中山 淳子				
			森脇 淳子				
			藤重 知子				
			綾野 由紀美				
			With styling ayano 代表				
	外部資金獲得セミナー 「研究計画調書の作成について～採択されやすい申請書の書き方～」			1	20		
9月13日(金)	安藤 義人	九州工業大学准教授					
コンプライアンス・研究倫理教育研修							
10月1日(火)	西 秀雄	新日本有限責任監査法人公認会計士	1	80			
第4回女性トップリーダー育成研修							
第1回宿泊研修 11月14日(木)～11月16日(土) 第2回フォローアップ研修 1月21日(火)			1	16			
合計			67	1,975			

福岡女子大学基金 学術研究助成金

福岡女子大学では、福岡女子大学学生・卒業生による研究に対し、1件5万円の学術研究助成金を交付しています(公募枠)。

また、修士・博士課程2年生で、各コース、各領域の推薦を受けた学生に対しても、1件3万円(各コース、各領域1名)の助成金を交付しています(推薦枠)。

2019年度の交付について

● **公募枠学術研究助成金** 1件の申請がありましたが、審査選考の結果、採択には至りませんでした。

● **推薦枠学術研究助成金** 各専攻から次の4件の推薦があり、審査の結果、下記の研究に対し助成金を交付しました。
(人文社会科学部研究科言語文化専攻博士前期 英語圏言語文化コース、
人間環境科学研究科人間環境科学専攻博士前期 栄養健康科学領域 環境マネジメント領域は、
在籍者なしのため交付はありません。)

- ・ 劉 妹群 (人文社会科学部研究科社会科学専攻博士前期 国際関係コース) 「台湾における中国籍配偶者の現状－東莞の出身者を中心に－」
- ・ 熊 亜芳 (人文社会科学部研究科社会科学専攻博士前期 国際産業社会コース) 「中国の高齢者の介護対策について」
- ・ 于 瑜 (人文社会科学部研究科言語文化専攻博士前期 日本語文化コース) 「中国人日本語学習者を対象とする可能表現の分析－中間言語語用論の観点から－」
- ・ 西山 春佳 (人間環境科学研究科人間環境科学専攻博士前期 環境自然科学領域) 「チャコウラナメクジにおける非眼性の光感知機構と光忌避行動」

女性研究者研究活動支援事業

本学では、平成25年度に文部科学省 科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業」に採択されたことを契機に、「教育・研究・大学運営を牽引する女性研究者の育成」「次代的女性研究者の育成」に取り組んでいます。

● 主な取り組み

・「女性研究者支援者制度」

妊娠中や低年齢児の育児中、介護中の女性研究者及びこのような女性研究者をパートナー(配偶者など)に持つ本学の男性研究者を対象に、実験・調査の補助や文献収集等を行う研究支援者として、本学学部生や院生を配置しています。

・「一時保育」

乳幼児または学齢児童を養育している本学の教職員を対象に、職務の都合により家庭及び通常利用している保育施設での保育が困難な場合に、本学の託児施設で一時的な保育を受けられる制度を実施しています。

・「女性短期海外派遣研修」

本学の女性教職員を対象に、海外の研究機関・教育機関において、研究・教育内容や制度を学び、経験することを通して、上位職としての資質を養成することを目的に実施しています。



学内託児室(地域連携センター2階)

地域連携センターからのお知らせ

■ セミナー室利用案内について

福岡女子大学ではスポーツキューブ2階のセミナー室2及びセミナー室3の施設利用を受け付けています。

ご利用には条件があります。ご希望の方は経営管理センター(092-661-2414)へご相談ください。



■ 教員データブックを発行します

地域連携センターより福岡女子大学の教員が一覧できる『教員データブック2020』を発行します。

教員の専門分野、研究概要、著書・論文等を掲載したデータブックです。ぜひ活用ください。



表紙のことは

生涯学習カレッジでは令和元年9月に太宰府天満宮を訪問しました。受講生は最高顧問 西高辻先生と権宮司 味酒先生より解説いただきながら境内を巡り、太宰府天満宮の歴史・文化、その奥深さに触れ、大変有意義な時間を過ごすことができました。ご協力いただきました太宰府天満宮の皆様に感謝申し上げます。



福岡女子大学2020年度 公開講座

A 「健康的で快適な住環境」（会場：地域連携センター2階 セミナー室2）

■ 「住環境」をキーワードに、それぞれの専門分野からアプローチします。

【受講料】 各回 500 円 ※高校生無料

講座番号	日程	タイトル	概要	講師
A-1	5/27(水) 10:00～11:30	健康的な光環境とは	国際ガン研究機関は生体リズムが乱れるシフトワークを「恐らく発がん性がある」と定義している。ヒトの生体リズムは光から最も強く影響を受けることから、ヒトに適した光環境について紹介します。	小崎 智照 (環境科学科准教授)
A-2	12/16(水) 10:00～11:30	省エネ・快適な生活空間の空気環境	人の日常生活が営まれている生活空間の空気質の現状、空気中に含まれる熱や汚染物質の挙動や評価方法、省エネルギーで快適な環境を維持するための制御方法などについて実際の研究を元に解説します。	鄭 朱娟 (環境科学科助教)

B 「自分メンテナンス！③～健康な体を維持するために～」(会場：地域連携センター2階 セミナー室2)

■ 食生活を見直して、より健康な身体を目指しませんか？

【受講料】 各回 500 円 ※高校生無料

講座番号	日程	タイトル	概要	講師
B-1	6/25(木) 10:00～11:30	体内の掃除と病気	なぜ、癌や認知症などを患うのか？疾患と体内（細胞内）の掃除について紹介します。また、遺伝子組み換え食品を食べても良いのか？に関する情報も提供いたします。	奥村 文彦 (食・健康学科准教授)
B-2	9/16(水) 10:30～12:00 ※開講時間にご注意ください	おいしく減塩 ～うま味の効果を体験しよう～	世間では“減塩＝不味い”イメージが強く、積極的に減塩に取り組む人は多くありません。しかし、うま味を上手に使うと、おいしさを保ちながら減塩することが可能です。うま味の効果を体験してみませんか？	森田 理恵子 (食・健康学科助手)

C 「知の発信 2020 ～教養講座 知的好奇心へのいざない～」(会場：地域連携センター2階 セミナー室2)

■ 国際教養学科の教員よりそれぞれの専門領域を一般の方向けに分かりやすく解説します。

【受講料】 各回 500 円 ※高校生無料

講座番号	日程	タイトル	概要	講師
C-1	10/14(水) 10:00～11:30	私たちの消費と経済効果 一産業連関分析による推計	オリンピックなどのイベントの経済効果についてニュースで耳にする機会があります。この経済効果がどのように推計されているのかを紹介し、私たちの消費がどのように経済に影響を与えているのか理解を深めます。	白新田 佳代子 (国際教養学科講師)
C-2	2021年 2/8(月) 10:00～11:30	八幡宮からみる九州中世史	九州には、多くの参拝者が訪れる有名な八幡宮がいくつもあります。それら九州の八幡宮の歴史を紐解くと、どのような地域の歴史がみえてくるのでしょうか？身近な八幡宮に注目して九州の中世史を考えます。	渡邊 俊 (国際教養学科准教授)

【備考】

- 性別・年齢問わず受講できます。
- 会場は、福岡女子大学 地域連携センターを予定していますが、変更になる場合があります。
- 学内には駐車スペースが十分にございませんで、恐れ入りますが公共交通機関をご利用ください。
- 悪天候等により、講座日時が変更になる場合があります。詳細はお電話等でお問合せいただくか、大学ホームページをご確認ください。
- 講師や他の受講生に迷惑となるような行為、講座の進行を妨げるような行為があった場合、受講をお断りすることがあります。このような場合でも、納入された受講料は返還いたしません。
- 講座中の傷病について、本学として責任を負いかねる場合がありますので、お体の不調や異常を感じた時は受講を見合わせるなど、自己の責任において健康管理に十分ご注意ください。
- 講座中の盗難、通学途中の傷病、その他の事故について、本学は一切責任を負いません。

【申込方法】

- E-mail、Fax、ハガキのいずれかに ①希望講座番号 ②氏名（フリガナ）③住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥Fax 番号（Fax でお申込みの方）⑦E-mail アドレスをご記入の上、地域連携センターまでお申込みください。お電話でも受け付けております。
- 受講証は発行していません。

センター内託児室にて、託児サービスを行っています。（業者委託／先着5名／無料）

利用をご希望の方は、講座開催日の10日前（土日祝除く）までに、福岡女子大学地域連携センターへお電話ください。

<委託先>

㈱テノ・サポート 〒812-0036 福岡市博多区上呉服町10-10

お申込み・お問い合わせ

福岡女子大学 地域連携センター 〒813-8529 福岡県福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
TEL：092-661-2728（直通）／092-661-2411（代表） Fax：092-692-3220
E-mail：c-renkei4@fwu.ac.jp URL：http://www.fwu.ac.jp/collaboration/

★ご提供いただいた個人情報は、公開講座等の実施・運営、地域連携センターからのご案内等に使用させていただき、他の目的には使用いたしません。